



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1834回
例会プログラム
2004.3.4
No.35



例会会場 / 東山荘・講堂

開会点鐘 / 12:30

国歌斉唱

ロータリーソング / 我らの生業

内容 / 紙パルプ産業の現状と課題
富士テクノサポート 中田幸次郎様

会員慶事

誕生日

3月 5日 勝間田太住君

3月 6日 石田 恩君

3月 8日 秋田 悦夫君

結婚記念日

3月9日 勝又 英男君・哲 子様 ご夫妻

3月9日 大庭健一郎君・さとみ様 ご夫妻

夫人誕生日

3月 7日 渡辺 剛康君 ご夫人 順 子様

3月10日 大森 清治君 ご夫人 恵美子様



会長 水口 正宏

2月22日(日)に三島プラザホテルで、静岡第1・2・3分区合同のIMが開催されました。

当日は会長・幹事・社会奉仕委員長と小野篤之次年度ガバナー補佐ノミニーとで参加して参りました。

セレモニーの後、各ガバナー補佐の挨拶・ガバナーのメッセージに続いて、当初予定の内藤成雄バスターガバナーに替わって、高橋亮昭バスターガバナーが「富士山美化について」のテーマで約1時間の基調講演を行ないました。しかし実際は、主題と全くかけ離れた「一角仙人」の話に終始しました。「一角仙人」とは、古代インドの叙事詩が原典で、やがて本生譚として仏教に取り込まれ、日本では今昔物語・太平記・能の「一角仙人」・歌舞伎十八番の一つ「鳴神」にもなった有名な話ですが、スピーチの結びに

これを自然破壊に結び付け、東洋では人間と自然との「共生」、旧約聖書に基づく西欧や中東では「自然は人間の為にある」という論理で、自分勝手な振る舞いが続く限り美化はできない...という常識的な結論となってしまいました。

その後同じテーマで討論会が行なわれましたが、テーマ自体があのだ地区協での「富士山を世界遺産に」の意気込みはどこへやらですっかりトーンダウンし、しかもコーディネーターの誘導もなく、不法投棄は防げないか・富士登山のあり方は今のままで良いか・周辺開発はどうあるべきか...といった副題で、各クラブ代表の意見発表がなされましたが、ロータリークラブの活動として相応しい具体的提案はほとんどなく、講評も「ロータリアンが環境浄化の意識改革の姿勢を示せ」となりました。

結局、2620地区の共通項は富士山なので、ロータリー100周年記念委員会の事業として、世界遺産を外した「富士山美化」をNPO・ボランティア団体と協調してやっていこうという次年度地区幹事の締め言葉で終了しました。

以上をもって、IMの報告と致します。

さらりとした
ロータリーライフを

次回3月11日の例会

1835回 12:30点鐘 東山荘・講堂

クラブフォーラム

ローターアクトクラブの存続について

ローターアクト委員会

水口正宏会長：次年度の役員構成や予算を決定しなければいけない時期に来ており、何回か話し合ってきたこの問題に決着をつけないといけない。

何とか存続させたい

- ・少し様子を見て、アクターとロータリアンの自助努力を期待したい。
- ・工夫が足りない。(会場を東山荘にする、早朝例会にする、事務局を東山荘にお願いするなどして負担を軽くしてあげる。)
- ・最後は本人たちが決めるのだが、1人でも2人でもやる気があれば存続させてよい。
- ・広報などで広範に募集して、会員増強を図り存続させる。
- ・設立当時から存続問題はずっとあったが、何とか乗り越えてきた。

他の活動方法を考える

- ・2620地区43RCでRACは7クラブしかなく、会員不足は地区全体の問題でもあり、休会して青少年委員会でフォローしていく。
- ・地区の「青少年の為の活動」の方向が出たら考えるが、残っている人の処遇を考えなければい

けない。

- ・JCや同友会などの団体とバッティングしている。人材の絶対数の不足もあり、他の団体も会員不足であり、それらの団体で活動したらどうか。幕引きは仕方ない
- ・創立当時とは状況が違い、今の若い人は型に嵌った活動は好まないし、むいていない。
- ・若い世代にとって魅力がなく、アピールするものがない、共鳴されない組織では幕引きは仕方ない。時期は本年度までとする。
- ・会員増強も難しく、3人程度では会の体をなさないし、運営は無理である。
- ・会に入る目的や動機付けも含めて、仕切り直しをすべき。
- ・無理して予算を取って、お金を出す必要はない。
- ・ロータリアンのメーキャップの場でしかなく、アクターの為の会になっていない。
- ・毎年同じ問題が起き、イライラ感が募るばかりで、このまま続けても悪循環である。



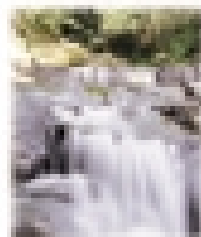
2月26日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	58名	50名	86.21%	100.00%

欠席者(8名)

神谷高義君・田代博久君・勝又敏樹君・土屋義明君
根上陽一君・渡辺 巖君・大庭健一郎君・渋谷 一君
やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

メーキャップ (7名)



狩野住夫君	2月 4日	長 泉
大森清治君	2月12日	沼 津
水口正宏君	2月14日	分区役員会
鈴木栄一君	2月18日	G R A
林 由行君	2月18日	G R A
井口修一君	2月18日	静岡 西
嶋田泉太郎君	2月20日	裾 野

☺2月26日のスマイル

本日は、創立10周年のPRとご出席のお願いにお邪魔しました。宜しくお願い致します。

山中湖RC / 羽田昌弘様、高村春久様、坂本暉朗様

お久しぶりです！ 勝間田芳麿君



山中湖RC創立10周年記念例会並びに式典のご案内 山中湖RC会長 羽田昌弘様

日 時：2004年4月11日(日)12:30～ 場 所：ホテルマウント富士

記念講演：都築 幹彦氏『新しい需要創造とビジネスチャンス』



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠

